当連結会計年度(自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)

1.発行済株式の種類及び総数並びに自己株式の種類及び株式数に関する事項

	当連結会計年度期首 株式数(株)	当連結会計年度 増加株式数(株)	当連結会計年度 減少株式数(株)	当連結会計年度末 株式数(株)	
発行済株式	7/12/XX (1/h)	7EDH1/N 2VXX (1/N)	1132 1112033 (111)	1/1/20XX (1/1/)	
普通株式	1,296,165,800	2,584,222,222	-	3,880,388,022	
A 種優先株式	1,020,000,000	-	1,020,000,000	-	
B 種優先株式	372,000,000	-	372,000,000	-	
D種優先株式	500	-	500	-	
E 種優先株式	5,540	-	-	5,540	
合計	2,688,171,840	2,584,222,222	1,392,000,500	3,880,393,562	
自己株式					
普通株式	67	1	-	67	
A 種優先株式	-	1,020,000,000	1,020,000,000	1	
B 種優先株式	-	372,000,000	372,000,000	-	
D種優先株式	-	500	500	-	
合計	67	1,392,000,500	1,392,000,500	67	

- (注) 1.2023年1月26日付のいちごによる取得請求権の行使に伴い普通株式は658,000,000株増加した一方、同行使により当社が取得したB種及びD種優先株式を同年2月10日付で自己株式として消却したことにより、各372,000,000株、500株減少しております。また、2023年3月22日付で現物出資の方法によりいちごに対して1,926,222,222株の第三者割当増資を実施したことにより、当連結会計年度の普通株式は合計で2,584,222,222株増加しました。一方で、当社は2023年2月27日付でINCJからA種優先株式の全てを取得し、自己株式となった同優先株式の全てを同年3月10日付で消却したことにより、A種優先株式は1,020,000,000株減少しております。
 - 2. B種及びD種優先株式に係る自己株式の増加372,000,000株及び500株は、(注)1記載の取得請求権の行使により当社が各優先株式を取得したことに伴う増加であります。また、各優先株式の減少株は、2023年2月10日付でB種及びD種優先株式を、同年3月10日付でA種優先株式をそれぞれ自己株式として消却したことによる減少であります。

2. 新株予約権に関する事項

会社名	内訳	目的となる株式の種類	目的となる株式の数(株)				当連結会計
			当連結会計 年度期首	増加	減少	当連結会計 年度末	年度末残高 (百万円)
提出会社	ストック・オプ ションとしての 新株予約権						40
	第13回新株予約 権	普通株式		3,852,444,400		3,852,444,400	199
合計				3,852,444,400		3,852,444,400	240

- (注) 1. 目的となる株式の数は、新株予約権が権利行使されたものと仮定した場合における株式数を記載しております。
 - 2.目的となる株式の数の変動事由の概要 第13回新株予約権の増加は、いちごに対する新規発行によるものであります。
 - 3. 第13回新株予約権の発行要項に基づく権利行使期間は2023年6月1日から2028年11月30日までであり、当連結会計年度末時点ではその初日が到来しておりません。

3.配当に関する事項

(1) 配当金支払額

該当事項はありません。

(2) 基準日が当連結会計年度に属する配当のうち、配当の効力発生日が翌連結会計年度となるもの該当事項はありません。